

ルクア大阪が、日常をおもしろがるためのスクールを開校 自分の“当たり前”をはずす「スクール はずし場」始動 自己啓発でもビジネススクールでもない、模範解答なしの全6回プログラム

JR西日本SC開発株式会社（大阪市北区梅田／代表取締役社長：竹中 靖）が運営するファッションビル「ルクア大阪」は、2026年7月11日(土)より、トキメキ事業部の新プロジェクトとして、全6回の有料講座・ワークショップ「スクール はずし場」を開校します。

「スクール はずし場」は、自己啓発でもビジネススクールでもなく、自分の中にある“当たり前”を少しずつゆめ、日常をおもしろがれるような思考パターンを身につける、新しい学びの場です。感覚を開くフィールドワーク、科学実験、「自分らしさ」の問い直し、音のワークなど、全6回のプログラムを通して、正解を教わるのではなく、参加者自身が試し、感じ、対話しながら“はずす”感覚を体験します。

【イベントHP】<https://www.lucua.jp/topics/p-1860096.html>



▶「スクール はずし場」の立ち上げ経緯

ちゃんと働き、ちゃんと生活している。けれど、どこか物足りない。
新しいことを始めたいと思っても、何から始めればいいのかわからない。
「自分らしく」と言われるほど、かえって自分のことが分からなくなる。

そんな日常のモヤモヤは、特別な悩みではなく、今を生きる多くの大人がふと感じていることかと思えます。今は、正解や効率、成長を求められる場面が多くあります。その一方で、すぐに役立つ答えを探すほど、自分の中にある“当たり前”や“正しいような選択”から抜け出しにくくなることもあります。

そこで、何かを大きく変えるのではなく、まずはいつもの見方を少しずらしてみることに着目しました。日常の中にある違和感や退屈さを、新しい視点でおもしろがるきっかけをつくりたい。そんな思いから、「スクール はずし場」を立ち上げました。

▶「スクール はずし場」とは

「スクール はずし場」は、型にはまった日々どこか物足りなさを感じている方や、周りのライフステージの変化と自分を比べてしまう方、「このままでいいのかな」と感じている方に向けた、全6回の有料講座・ワークショップです。

一風変わった講師陣によるフィールドワークやワークショップ、対話を通して、自分の中にある“当たり前”を少しずつゆめ、いつもの日常を違う角度からおもしろがる感覚を育みます。

自己啓発でもビジネススクールでもない、模範解答なしの新しい学びの場です。

▶本プロジェクトのポイント

POINT① 自己啓発でも、ビジネススクールでもない新しい学び

「スクール はずし場」は、特定の正解やスキルを教わる場ではありません。自分の中にある“当たり前”や“正しそうな選択”を、ワークや対話を通して少しずつゆめていきます。

POINT② 感覚・科学・音など、多様な切り口から“はずし”を体験

全6回の授業では、フィールドワーク、科学実験、「自分らしさ」の問い直し、音のワークなど、異なるテーマから“はずす”感覚を体験。講義を聞くだけでなく、参加者自身が試し、感じ、対話しながら学んでいきます。

POINT③ 日常を少し違う角度から眺める視点を持ち帰る

本スクールで得られるのは、決まった答えやすぐに使えるテクニックではありません。自分がとらわれている“当たり前”に気づき、日常を少し違う角度からおもしろがるための思考パターンを育むことを目指します。

▶全6回の授業内容

第1回：はずしたいあなたへ

「はずす」とは何かを、文化人類学やサイエンスの視点からひもとく導入回。自分の中の“当たり前”や、日常で小さく心が動く瞬間に目を向けながら、全6回の入口に立ちます。

第2回：「はずす」を体感する

カメラやスマートフォンを持ってフィールドワークに出ます。普段は見過ごしている風景や違和感を探します。見慣れた場所を違う角度から眺めることで、自分の感覚がどこまで閉じていたのかを体感します。

第3回：「はずす」をサイエンスする

錯覚、偶然、失敗、実験などを通して、認知バイアスが、私たちの見方をどれだけ制限しているかを探ります。“正しく見る”のではなく、“見方が揺らぐ”ことの面白さを、サイエンスの視点から体験します。

第4回：「はずす」をまとう

「自分らしさ」や「似合う」ってなんだろう？自分の思い込みを見つめ直し、新たな視点で自分の余白を生み出し、開かれた「装い」を考えていきます。

第5回：「はずす」を奏でる

声や音、身体を使いながら、自分だけでは生み出せない音の「場」をつくります。バラバラな音が重なり合うことで生まれる表現を通して、自分の枠をほどこき、新たな世界との繋がりを生み出します。

第6回：はずせたあなたと

はずした後に広がっている世界についての話や、参加前と参加後の自分を表現する最終回。大きな答えを出すのではなく、日常に持ち帰れる小さな変化の種を見つけていきます。

▶講師・プロジェクトメンバー（一部紹介）



小西 公大 東京学芸大学准教授、変人類学研究所所長

〈プロフィール〉

インドや日本の離島をフィールドに、人がつながることによって生まれる「創発」の可能性を研究。「変」だから、「ハタレ」だからこそ生み出すことのできる「ゆらぎ」の豊かさを、自身のインド経験から綴った『ハタレ人類学者、沙漠をゆく：僕はゆらいで、少しだけ自由になった』（2024 大和書房）がベストセラーに。



藤田 大悟 株式会社リバネス 製造開発事業部、ものづくり研究センター 株式会社スペースノーム研究所 代表取締役

〈プロフィール〉

東京工業大学大学院でウイルス構造研究の修士号を取得。学生時代から科学イベントや電子工作、ロボット開発に従事。現在は株式会社リバネスで教育・ものづくり・宇宙分野の横断プロジェクト開発を推進し、宇宙教育やロボットバトル、小学生向け教室、新規事業開発に携わる。2022年に「NEST LAB.」を運営する株式会社NEST EdLABを設立。現在は株式会社スペースノーム研究所代表として、「10世代先の地球をデザインする」活動に取り組む。

【スクール名】スクール はずし場

【開催日】2026年7月11日(土)～9月26日(土)

【開催場所】大阪市北区梅田3-1-3 ルクア イーレ 9F 梅田 蔦屋書店イベントスペース/ルクア 9F「LUCUAホール」

【料金】29,800円(税込み)

【参加方法】事前予約制

【イベントHP】<https://www.lucua.jp/topics/p-1860096.html>

▶トキメキ事業部とは

トキメキ事業部は、ルクア大阪の企画・開発チームで、生活者のリアルな声や違和感を起点にしたプロジェクトを展開しています。これまで、SNSやHPに寄せられた日常のお悩みをもとに期間限定のショップを開く「妄想ショップ」や、大人が本気で“ムダ”を楽しむ「ムダ満喫CLUB」、日常に“きゅん”を届ける「me project」、違う自分になりきりながら旅をする「なりきりツアーズ」など、生活者の悩みや好奇心を“トキメキ”に変える企画を多数実施しております。

【トキメキ事業部HP】 <https://www.lucua.jp/tokimeki/>



◎「ルクア大阪」施設情報

【名称】LUCUA osaka (ルクア大阪) [東館「LUCUA」(ルクア) / 西館「LUCUA 1100」(ルクア イーレ) / 南館「LUCUA SOUTH」(ルクア サウス)]

【住所】「LUCUA」「LUCUA 1100」大阪市北区梅田3-1-3 「LUCUA SOUTH」大阪市北区梅田3-1-1

【TEL】06-6151-1111 (ルクア大阪インフォメーション)

【施設HP】 <https://www.lucua.jp>

◎JR西日本SC開発株式会社

【代表取締役社長】竹中 靖 [本社所在地]大阪市北区梅田3-1-3大阪ステーションシティ・ノースゲートビルディング16階

【事業内容】ショッピングセンターの運営・管理および開発 [HP] <https://jrWSC.co.jp>